

平成26年度
一級建築施工管理技士
(実地試験)

問1、問2 解答参考例

問題1

建築物は、現場施工による一品生産である。生産現場である作業所では、着工前に発注者のニーズ及び設計図書から建築物の要求品質を事前に抽出し、「重点品質管理目標」を設定して施工にあたる。

あなたが経験した**建築工事**のうち、建築物の要求品質をつくり込むため、重点的に品質管理を行った工事を1つ選び、下記の工事概要を具体的に記入した上で、次の1. から2. の問いに答えなさい。

なお、**建築工事**とは、建築基準法に定める建築物に係る工事とし、建築設備工事を除くものとする。

〔工事概要〕

- イ. 工事名
- ロ. 工事場所
- ハ. 工事の内容（新築等の場合:建築用途、構造、階数、延べ面積又は施工数量
主な外部仕上げ、主要室の内部仕上げ）
（改修等の場合:建築用途、主な改修内容、施工数量又は建築規模）
- ニ. 工期（年号又は西暦で年月まで記入）
- ホ. あなたの立場

概要については平成18年度から同じ設問形式なので省略致します。

『平成18年度実地試験解答参考例』及び『経験記述のポイントテクニック集』を御参照ください。

1. 工事概要であげた建築工事において、設計図書などから読み取った要求品質を実現するために行った**品質管理活動**を2つあげ、次の①から③について具体的に記述しなさい。
ただし、2つの品質管理活動の内容は、異なる記述とする。

① 設計図書などから読み取った**要求品質**と、それを実現するために定めた**重点品質管理目標**をそれぞれ具体的に記述しなさい。

② ①の重点品質管理目標を達成するために設定した、施工プロセスにおける**品質管理項目**とそれを**定めた理由**を、具体的に記述しなさい。

③ ②の品質管理項目について、どのように管理したか、実施した内容を具体的に記述しなさい。

解答例

(平成20年度・平成23年度の経験記述問題参照)
(構造種別経験記述例 RC造①参照)

①【要求品質】

コンクリートの耐久性の向上

【重点品質管理目標】

コンクリート打設時のコールドジョイントやひび割れを減少させる。

②【品質管理項目】

コンクリートの締固めの管理

【定めた理由】

コールドジョイントや豆板、ひび割れのほとんどがコンクリートの締固めが悪いことが原因で生じる為、締固めの管理で防止出来ると考えたから。

③ コンクリートの打設には経験豊富な熟練工を配置し、型枠の水洗いを徹底し打設しながらバイブレーターと叩きにより締固め、バイブレーターの過信時間を10～15秒で深さ60センチ以内とし目視管理をして打設した。

2. 工事概要であげた工事にかかわらず、あなたの今日までの工事経験を踏まえて、次の①、②について具体的に記述下さい。

① 作業所における組織的な品質管理活動は、どのように行ったら良いと思いますか、あなたの考えを記述下さい。

② 組織的な品質管理活動を行うことにより、どのような効果が得られると思いますか、あなたの考えを記述下さい。

解答例

(平成20年度経験記述参考例 問1 参照)

(平成23年度経験記述参考例 問1 参照)

①1人の現場担当者に任せるのではなく、設計図書に基づき、発注者の要望を十分理解して全体的に新しい技術・工法により施工すべきである。

②社会的信用を得られ、結果技術力の向上に繋がると思う。

問題2

建築工事現場において、次の3つの災害について、施工計画にあたり事前に検討した災害の発生するおそれのある**作業内容**とそれを防止するための**対策**を、それぞれ**2つ**ずつ具体的に記述しなさい。

ただし、解答はそれぞれ異なる内容の記述とし、安全帯や保護帽の着用、朝礼時の注意喚起、点検・整備などの日常管理、安全衛生管理組織、新規入場者教育に関する記述は除くものとする。

1. 墜落災害
2. 崩壊・倒壊災害
3. 重機関連災害

解答例

1. 墜落災害

(業種別重点対策問題 01. 仮設工事 参照、応用)
(経験記述 解答参考例集 7. 参照、応用)
(平成18年度・平成22年度の間2の出題内容を参照・応用)

①(作業内容)・枠組足場上での外部シーリング作業

(防止対策1)・幅木は10cm以上の高さとし、束柱に強固に取り付ける。

(防止対策2)・外部足場に全面安全ネットを設ける。

2. 崩壊・倒壊災害

(平成18年度・19年度・22年度の間2の出題内容を参照・応用)

①(作業内容)・型枠・型枠支保工の組み立て作業

(防止対策1)・支柱の脚部の固定、根がらみの取付け等、支柱の脚部の滑動を防止する。

(防止対策2)・支柱の継手は突合わせ継手又は差込み継手とする。

3. 重機関連災害

(平成18年度・平成23年度の間2の出題内容を参照・応用)

(作業内容)・揚重機(移動式クレーン)を使用した荷揚げ、荷卸し作業

(防止対策1)・設置場所、アウトリガーの状況、水平等を確認して設置する。

(防止対策2)・地盤の不同沈下を防止するため、重機の下に鉄板を敷く。